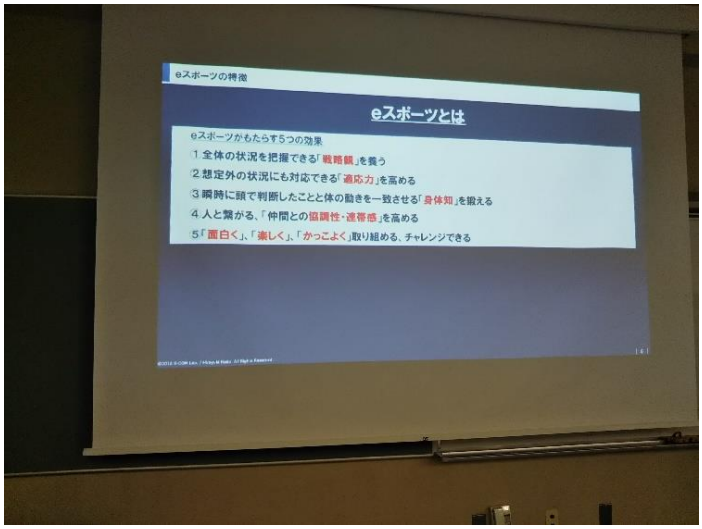
○10 月 17 日(水) ⑤⑥総合実践　内藤裕志さんによる講演会

「スポーツを活用して更に地域をよくしたい，より多くの人々を笑顔にしたい，地域を活性化したい」という思いを抱き活動されているＳ-ＣＯＭ　Ｌａｂ.の内藤裕志さんに講演をしていただきました。

テーマは先日行われたアジア競技大会では公式公開競技として行われ，また来年の国民体育大会でも実施されたｅスポーツ。ｅスポーツとは「エレクトリック・スポーツの略で，広義には，電子機器を用いて行う娯楽，競技，スポーツ全般を指す言葉であり，コンピューターゲーム，ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称」と定義されています。

単なるゲームだと思ってしまいますが「ｅスポーツのもたらす効果」を聞くと，なるほどスポーツと言えなくもないという不思議な感じを受けました。ゲームの種類や内容についての話も多かったので生徒たちは非常に興味深く聞いていましたが，最後に内藤さんから「ｅスポーツはスポーツだと思いますか？」という質問をされた際には，約半分半分に意見が分かれました。

ｅスポーツにおいても,「日本は世界と比べて遅れを取っている」という話が出ました。それが日本の悪いところだと決めつける必要はなく歴史的背景や文化的側面もあるわけですが，いずれにしても，めまぐるしく変化する時代の流れにも順応しなければならないということも含め，学びの多いひとときでした。

スマートフォンに代表されるように,現在は 10 年前には想像もつかなかったような生活環境になっています。スポーツについても，10 年後には今と全く違った価値観になっているかもしれませんね。